

Gu-Guガンモ (1985)

メディア 映画 アニメ

ジャンル

製作国 日本

色彩 Color

時間 45分

初公開日 1985/03/16

【解説】

細野不二彦原作の生活ギャグ漫画『Gu-Guガンモ』のTVアニメ化。その劇場版作品。むかしむかしある所に、おじさんとおばさんがすんでいました。おじさんがタケノコを切ると、中からタケノコタロウ（ガンモ）が誕生。一方、おばさんが拾った桃からは半平太が誕生した。タケノコタロウと半平太はそれぞれ、おじさんとおばさんにうまく丸め込まれて「元祖桃太郎」「本家桃太郎」を名乗る。そして宝を略奪するため鬼ヶ島へと向かうが……。通常編の主要主人公（人語を話す奇妙なピンク色の大きな鶏・ガンモや、その友人の小学生・半平太たち）を、パロディチックなおとぎ話の世界に放り込んだ特別編。井上俊之、梶島正樹、志田正博、摩砂雪、後藤隆幸、毛利和昭、北久保弘之など21世紀の本邦アニメーションを代表するクリエイターたちが当時まだ新鋭のまま、本作の作画に顔を揃えている。

【クレジット】

監督 永丘昭典
製作総指揮 今田智憲
プロデューサー 横山賢二
原作 細野不二彦
脚本 土屋斗紀雄
作画監督 井上俊之
撮影監督 玉川芳行
美術監督 鹿野良行
編集 花井正明
音響効果 新井秀徳
音楽 小笠原寛
助監督 渡辺美和子
声の出演 杉山佳寿子
田中真弓
大塚智子
高橋美紀
千葉繁
吉田理保子
三田ゆう子
水島裕
塩沢兼人
頓宮恭子
小宮和枝